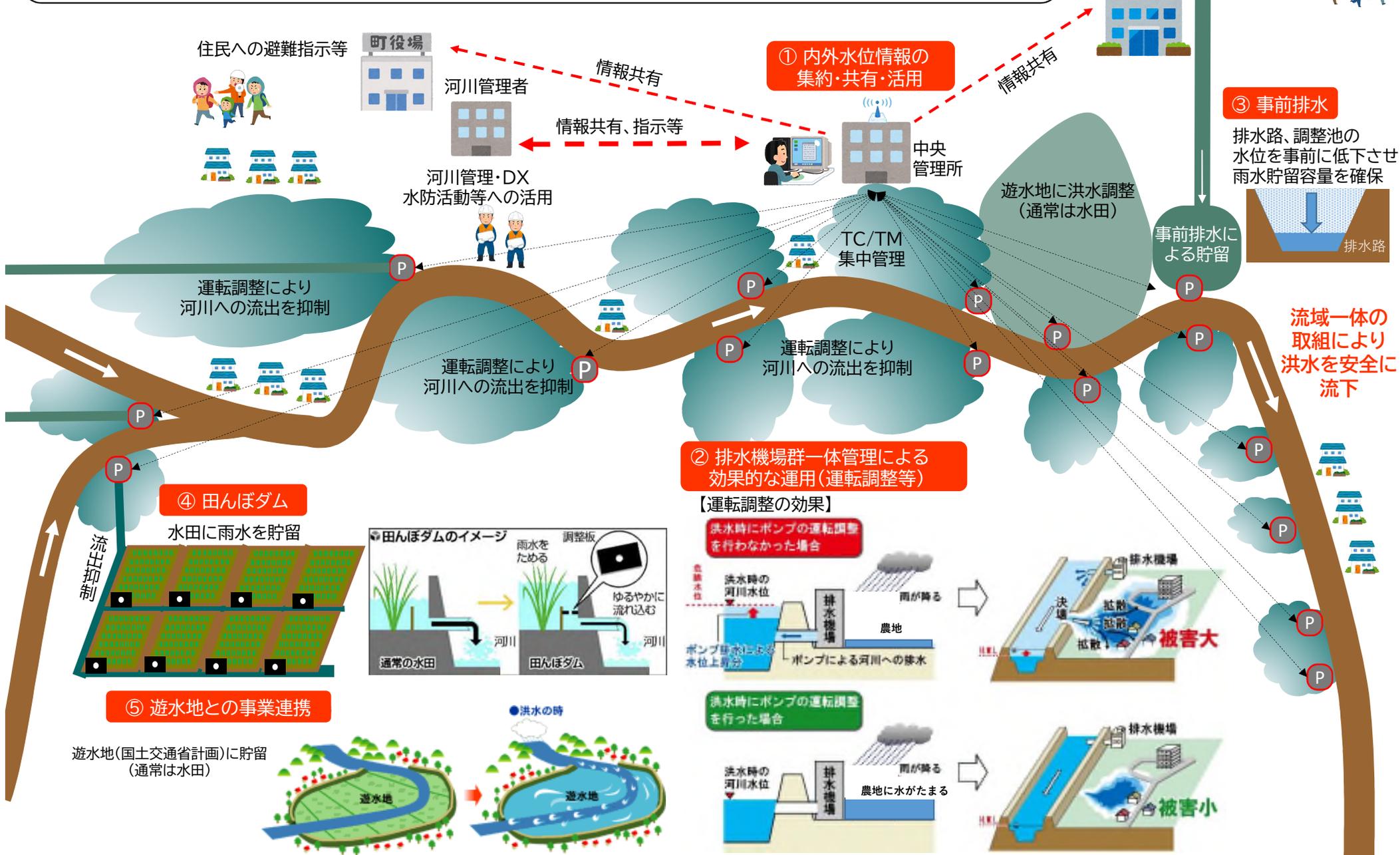


- ① 各機場の内外水位情報やカメラ映像を河川管理者・市町村と共有し、水防活動、避難指示等へ活用
- ② 河川管理者から提供された河川情報等も活用した排水機場群の効果的な運用(運転調整等)
- ③ 事前排水による排水路・調整池への雨水貯留容量の確保
- ④ 田んぼダムの取組による雨水の貯留
- ⑤ 国土交通省が計画している遊水地との事業連携の検討 等

これらの取組により  
流域一体となって  
洪水被害を軽減



① 内外水位情報の  
集約・共有・活用

② 排水機場群一体管理による  
効果的な運用(運転調整等)

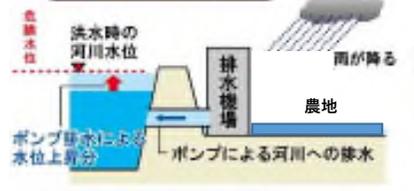
③ 事前排水

④ 田んぼダム

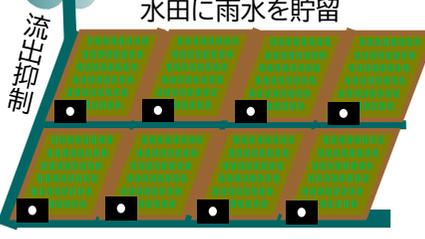
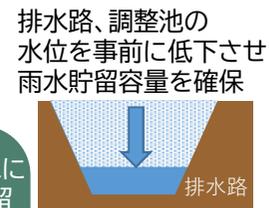
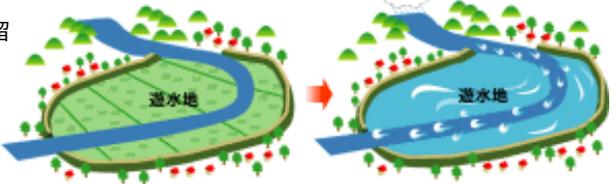
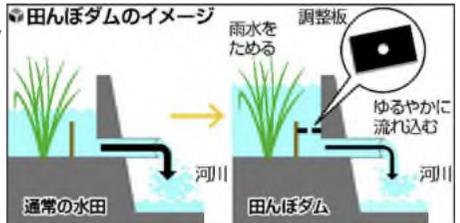
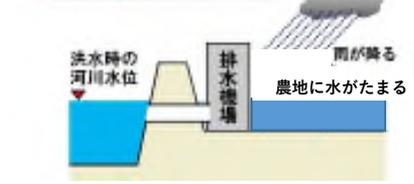
⑤ 遊水地との事業連携

【運転調整の効果】

洪水時にポンプの運転調整  
を行わなかった場合



洪水時にポンプの運転調整  
を行った場合



遊水地(国土交通省計画)  
(通常は水田)

流域一体の  
取組により  
洪水を安全に  
流下